

## 祖母山 [標高1,756m]

大分県と宮崎県、熊本県にまたがり、日本百名山にも選ばれる九州を代表する名山。阿蘇やくじゅうと違い古い火山であるため、深い谷や切り立った峰を形成しています。標高に応じて、ツガ=ハイノキ群集、ブナ=スズケ群集のように植生が変化してゆく様子が楽しめます。

### 代表的な登山口

#### 尾平登山口 / 豊後大野市(大分県)

○宮原コース  
体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで255分

○黒金尾根コース  
体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで275分

※尾平登山口:Wi-Fi整備

#### 神原登山口 / 竹田市(大分県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで210分

#### 北谷登山口 / 高千穂町(宮崎県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで150分

# 祖母・傾・大崩山系の名峰

大分と宮崎の県境にそびえる祖母・傾・大崩山系。九州の名山とよばれる

山々が名を連ねるなか、特に「祖母山」、「傾山」、「大崩山」の三山には、

登山者を引きつけて離さない魅力があります。

- ※各山の登山道は中上級者向けのコースが大半です
- ※冬期は積雪や凍結で滑りやすくなるので特に装備と注意が必要です
- ※山頂までの時間は、片道の目安時間を表示しています。
- 体力や休憩時間を考慮し、余裕をもった計画をたてましょう。



#### オオヤマレンゲ

下向きに咲く姿や芳しい香りから「森の貴婦人」ともいわれる上品な花。祖母山では7月頃が見頃です。



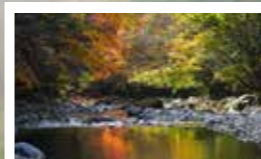
#### マンサク

木々の芽吹きも始まらない季節に、黄色の花を咲かせ、いち早く春の訪れを告げる花木です。祖母山では4月頃が見頃です。



#### 山頂からの眺望

3つのピークからなる山頂は四方を遮るものがなく、祖母山、くじゅう連山、由布岳などが見渡せます。



#### 見立溪谷

傾山の麓を流れる風光明媚な溪谷。木々が真っ赤に染まる紅葉のシーズンはひとさき美しく、町内外から多くの人々が訪れます。

## 傾山 [標高1,605m]

祖母山と並び称される名峰。頂上周辺には垂直に切り立った崖が発達し、北方に連なる前傾(まえかたむき)・吉作落とし・ニツ坊主・ミツ坊主の岩峰がすばらしく、南側には後傾(うしろかたむき)の切り立った岩峰が迫力ある景観を描き出しています。

### 代表的な登山口

#### 西山登山口 / 佐伯市(大分県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで190分

#### 九折登山口 / 豊後大野市(大分県)

○坊主尾根経由  
体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで315分

#### ○九折越広場経由

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで280分

※九折登山口:Wi-Fi整備

#### 冷水コース登山口 / 豊後大野市(大分県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで210分

#### 官行コース登山口 / 豊後大野市(大分県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで270分

#### 九折登山口 / 日之影町(宮崎県)

体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★☆  
山頂まで105分

## 大崩山 [標高1,644m]

“九州最後の秘境”とも呼ばれる名峰。断崖や岩峰、溪谷を包む深い原生林など、さまざまな表情を合わせ持つ大自然が魅力です。ただし、上級者向けの山で、登山道も長く険しいので、十分な体力と装備、そして経験を積んでから登ることをおすすめします。特に冬期はルート上の岩場が凍るなど大変危険なのでできるだけ控えましょう。

### 代表的な登山口

#### 大崩山登山口 / 延岡市(宮崎県)

体力度 ★★★★★  
危険度 ★★★★★  
山頂まで300分

#### 宇土内谷登山口 / 延岡市(宮崎県)

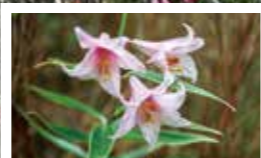
体力度 ★★★☆  
危険度 ★★★★★  
山頂まで180分

(写真:大崩山湧塚)



#### 岩峰群

ダキと呼ばれる岩峰群は、火山活動によって地下から隆起した岩脈で、袖ダキ、小箱ダキなど、圧倒される存在感。象岩や坊主岩など、形状に特徴ある岩も見どころです。



#### ササユリ

5~7月に淡いピンク色の花を咲かせます。

### 希少な自然の宝庫

原始的な森が残る祖母・傾・大崩山系は、標高に応じた幅広い植生が特徴です。特別天然記念物に指定されているニホンカモシカや、日本列島の成り立ちを表すとされる「ソハヤキ要素※」の植物など、希少な動植物も数多く存在しています。

※ソハヤキ要素…日本列島のうち、古くから陸地だった紀伊、四国、九州の山地帯に共通して分布する日本固有種のこと。



#### ニホンカモシカ

日本固有種で九州では絶滅が危惧されています。国指定特別天然記念物。



#### キレンゲショウマ

7月から8月にかけて黄色いラッパ状の花を咲かせます。ソハヤキ要素植物。(写真撮影:平野修生)



#### ソボサンショウウオ

祖母・傾・大崩山系の深流にのみ生息する固有種。(写真提供:豊後大野市自然史友の会)



#### ブナの巨木

さまざまな植生の垂直分布が見られる祖母・傾・大崩山系の奥山で見られます。(写真撮影:小田駿)



#### オオムラサキ

鮮やかな色合いが特徴で、日本の国蝶にもなっています。



#### ツクシアケボノツツジ

標高1,000m以上の高山で見られる九州特産種。

### 《希少な動植物を守っていくために》

祖母・傾・大崩山系の希少な動植物は、絶滅の危機にさらされています。もし、山の中で出会ったとしても、決して採取したり、危害を加えたりしないでください。この豊かな自然環境を損なうことなく未来へ引き継ぐために。

### それぞれの山のガイドの紹介

#### ■祖母山

##### 竹田市観光ツーリズム協会(ガイドの紹介)

大分県竹田市大字会々2250-1  
TEL.0974-63-0585 FAX.0974-64-1127  
E-Mail:info@taketan.jp  
Web https://www.taketan.jp/

#### ■傾山

##### 夏木小屋 柳井 百人

大分県佐伯市直川大字赤木540  
TEL.090-2500-7815 FAX.0972-58-3202  
E-mail : yanai100@saiki.tv  
ブログ https://ameblo.jp/natsukigoya/

#### ■大崩山

##### NPO法人ひむか感動体験ワールド

TEL.0982-29-3835  
E-mail : info@nobe-star.com

※案内コースなど詳細は、直接それぞれにおたずねください。

### 登山届提出先

大分県警、宮崎県警それぞれのホームページでご確認ください。(緊急連絡先も掲載されています。)

#### 大分県警ホームページ

http://www.pref.oita.jp/site/keisatu/tozan.html



#### 宮崎県警ホームページ

https://www.pref.miyazaki.lg.jp/police/shinsei/tozantodoke.html

